

2008年9月29日

海外駐在員を対象とした新たな住関連サービスの展開について

住友林業株式会社（社長：矢野 龍 本社：東京都千代田区、以下、住友林業）は、海外駐在員を始めとする海外在留邦人を対象とした住宅関連サービスを本年9月29日より開始することとなりましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

1. 海外での住関連サービス展開の事由

昨年5月に発表した当社グループの長期経営計画「PROJECT SPEED」において、「新たな収益事業の創出」と「社員の意識改革」を目的に掲げていますが、この計画の中で「海外事業」は「不動産事業」、「リフォーム事業」とともに重点育成事業のひとつとして位置づけています。

この度、進出する海外駐在員を始めとする海外在留邦人を対象とした住関連サービス事業については、海外での邦人滞在者は外務省届けにおいて平成19年で74万人を超えるといわれます。これら海外滞在者数の大半はグローバルマーケットにてビジネスを展開する、いわゆるサラリーマンであり、また異動等により数年単位で常に入れ替わっている新鮮な顧客層ともいえます。

このような立場のビジネスマンの方々は、赴任前、帰国後に必ず何らかの住宅関連ニーズが発生するにもかかわらず窓口が不明確な場合が多く、サービスの拡充が求められています。事実、当社においても要望が新築住宅ばかりか、リフォームや土地仲介の要望が年々高まっております。

これらの要望に対して、当社の場合は総合住生活関連事業をグローバルに展開する企業であり、戸建注文住宅のみならず、リフォーム、分譲住宅、土地の仲介、賃貸物件の紹介、マンスリーマンション事業などの住関連サービスをトータルで提供できるグループ体制が整っています。

また、環太平洋を中心とした木材・建材の流通および製造、住宅事業の各拠点を有していることから、今後のサービスの拡充も可能であり、海外での新たな住関連サービスの実施に至りました。

2. サービス概要

- ・ 専任スタッフおよび問い合わせ窓口を本社（東京）に設置
海外事業本部 海外レジデンシャルグループ 担当：木下
TEL：03-6730-3355 ホームページ：<http://sfc.jp/ie/kikoku/>
海外レジデンシャルグループ Eメールアドレス： kaigai@sfc.co.jp
- ・ 流通、製造、住宅など海外拠点において、住宅相談用のショールームなどの併設を予定しています。
- ・ 海外拠点のある地域を中心に、現地相談会を予定しています。（11月上旬、ジャカルタにて実施）

3. 中期数値目標

メインとなる戸建木造注文住宅の目標棟数を5年後の2013年には受注で60棟、完工で54棟を目指し、その他リフォーム、分譲など含めた全体の売上高で23億円を予定しています。

4. 今後の展開について

海外各地域における住宅建築・開発事業の拡大に合わせて、例えば海外での日本人宿舎経営や、引退後の海外リタイアメントビレッジやロングスティなど、日本人を対象にした海外での滞在に関するサービス事業の展開も予定しています。

<本件に関するお問合せは、下記にお願いいたします。>

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 佐野

TEL：03-3214-2270

FAX：03-3214-2272

以上